

サイトリニューアルに向けた調査・提言事業に関する企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本6部及び電子データを提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ サイトリニューアルに向けた調査・提言事業に係る提案書

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

(3) 留意事項

ア 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること。

イ 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

ウ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 選定基準

(1) 基本的な考え方

本事業の目的、内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。

(2) 企画内容の優良性

企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。具体的には、以下の提案事項等に留意すること。

①サイト統合に係る調査業務

- ・現在の「SRT」、「瀬戸内Finder」において、緻密な分析を行い、サイト統合に向け、課題点や修正すべき点を抽出できると期待をもてる提案となっているか。
- ・機構にとってベンチマークとなり得る国内外の観光局等のサイトを適切に選定し、なおか

つ選定理由を明示した上で、緻密な分析を行い、サイト統合に向け、機構が取り入れるポイントや参考にすべき情報等を抽出できると期待をもてる提案となっているか。

- ・上記サイト分析を踏まえた上で、専門的な知見に基づきながら、ユーザー（「BtoB」「BtoC」）にとって使い勝手がよく、選ばれる観光サイトを企図したサイトマップや基本設計等の提案を行えると期待できるか。

②webサイト整備に係る助言業務

- ・webサイト整備に係る助言業務に関して、機構からの求めに応じ適宜助言を行う体制を取った上で、機構からの質問に対して、適切な回答を行えると期待できる人物（デジタル関係の専門家等）を配置することを提案しているか。

(3) 業務遂行の安定性

- ・業務体制について具体的に記載されており、機構とのやり取りがスピーディーに進められるような体制がとられているか。
- ・業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、中間報告書の提出を期日までに行うなど、確実な事業展開が可能と認められるか。
- ・類似業務の実績があり、業務の着実な履行が期待できるか。

(4) 事業の実施に係る経費

事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。